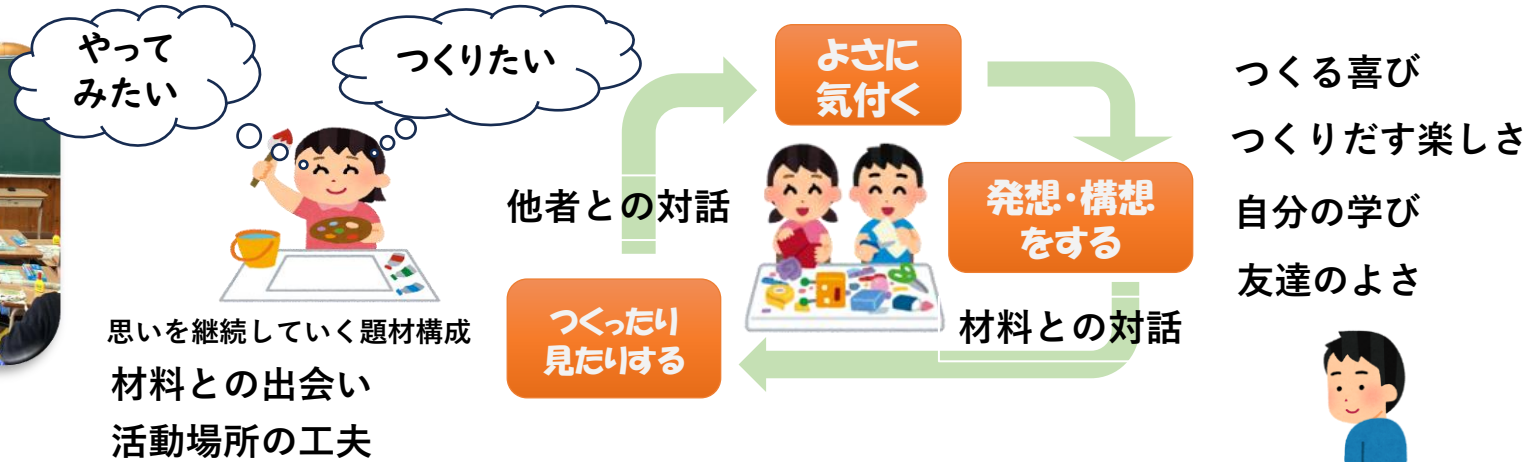


## 子どもも教師もわくわくする造形活動の創造

**視点1**  
 つくりだす喜びや思い  
 を持ち続けていくための  
 題材構成の工夫

**視点2**  
 造形的な見方・考え方を働  
 かせ、豊かに発想・構想し、  
 自分なりの見方や感じ方を  
 広げていくための手立て

**視点3**  
 学習過程における喜び  
 や学びを振り返るための  
 工夫



～成果～

- 魅力ある材料、活動場所の工夫は、わくわくする造形活動につながる。
- 見通しを持たせることで、活動のゴールに向けて意欲が継続できる！
- 造形的な見方・考え方を働かせたり、見方・感じ方を広げたりするには、対話が必要不可欠！！
- 振り返りの視点を明確にすることで、学習過程の学びに気づき、それが意欲にもつながる。

～課題～

作品の出来栄えのみにとらわれず、子どもが学びを自覚し価値を見出すことができる評価の在り方